

平成23年度第4回松山地域協議会会議録

日 時 平成24年2月29日(水) 午後1時30分～午後3時15分

場 所 松嶺コミュニティセンター 講堂

出席委員 14名

1号委員 齋藤 勝 志田 節子 佐藤 旭 今田 充代 阿部 茂
丸山 慶子 池田 重悦 阿部 春一 小田 和夫 石川 信一
遠藤 俊三 村山 安子 佐藤 修

3号委員 日野 健吾

欠席委員 1名

小野 與一

酒田市出席者

酒田市学区改編推進室長 岩堀 慎司 学区改編推進室長補佐 小松原 茂
松山総合支所長 太田 豊 地域振興課長 秋葉 弘毅 建設産業課長 難波 富也
市民福祉課長 久松 正一 地域振興課補佐 後藤 晃 地域振興課主査 五十嵐昭一

傍聴者 2名

議事日程

1 開 会

2 あいさつ

3 議事録署名委員の選出

4 議 事

(1) 松山中学校と飛鳥中学校の統合方針等説明会の報告について

(2) 松山歴史公園整備基本構想について

(3) 平成24年度地域づくり予算等について

(4) その他

・地域ビジョンアクションプランについて

・総合支所組織機構の見直しについて

5 そ の 他

6 閉 会

【議 事】

1 開 会・・・地域振興課長

2 あいさつ

【地域協議会会長】

三寒四温と言われる季節に入っております。本日、東北はたいへん良い天気恵まれておりますが、関東甲信越は大荒れの天気だそうです。こういう天気を繰り返し、やがて全国的に春を迎えることとなります。さて、昨年3月11日に発生した東日本大震災からまもなく1年となります。震災をきっかけに全国的に絆が深まり、何事においても、お互いが助け合うことの大切さが広がりました。また、昨年は震災後に、市長へ地域協議会の年間のまとめを報告してきました。みなさんの御協力もあり、来年度は地域の課題について前進がみられているようです。本日の議題にも取り上げられている項目もあるようですので、ぜひ率直な意見ををお願いします。

3 議事録署名委員の選出

地域振興課長 申し合わせ事項により、今回は丸山慶子委員にお願いしたいと思います
がいかがでしょうか。

委 員 異議なし

4 協 議

(1) 松山中学校と飛鳥中学校の統合方針等説明会の報告について

学区改編推進室の岩堀室長が資料に基づき、説明する。

[内容]

- ・ 統合方針等説明懇談会の開催状況について
- ・ 1月30日の説明懇談会の概要について
- ・ 2月16日の説明懇談会の概要について
- ・ 2月14日以降の保護者説明懇談会の概要について

石川会長 ただいまの報告について何かご意見、ご質問はございませんか。何もないよう
ですので、次に進みます。

(2) 松山歴史公園整備基本構想について

松山総合支所長が資料に基づき説明する。

[内容]

- ・ 基本構想の策定について
- ・ 松山城の築城と城郭史跡について
- ・ 松山歴史公園の整備経過と現況について
- ・ 松山歴史公園の整備に向けた課題
- ・ 松山歴史公園の整備の基本理念と目標について
- ・ 松山歴史公園の整備事業
- ・ 松山歴史公園の整備事業期間と財源計画について

・松山歴史公園の管理運営の充実と利活用を図る方策について

佐藤（旭）委員 施設の整備計画については順調に進んでいるようですが、この施設を利用した地域の活性化も重要なことである。地域の人がこの施設にどう関わっていくのか、具体的な策が見えてない。ただ施設を見学して帰ってしまうのではなく、食事をしたり遊んだり、おみやげを買ったりすることができることも重要なことである。こういったソフト面も並行して考えていくことが必要である。もちろん、こういったことを可能にするには地域の活力が必要であり、地域の人も相当がんばらないといけないことである。地元の観光協会、商工会、農協などがリードして関係者と協議を図り、この施設で地元の人が経済活動ができるようになればと思う。そうすれば、地元の人自分たちの施設であるという意識も芽生え、地域の観光の拠点となりうる可能性もあると思う。

支所長 ソフト面の整備もたいへん重要なことであると捉えている。今回の歴史公園の整備についても、交流人口の拡大ということが、大きな目標となっており、そのためにはどのような運営をしていくかが課題となっている。現段階では、施設の管理運営について地域の皆さんが担っていくという方法について検討中である。単に施設の維持管理にとどまらず、この施設でいかにして誘客を図り、さらにはこの地域全体で時間を過ごしてもらい、消費をしてもらうかといった運営についても考えていくつもりである。後ほど説明する予定の地域づくり予算の中に、げんき創造事業というものがありますが、これは公の施設の管理運営なども含めて特産品の開発・販売、誘客事業の展開といった事業をコミュニティビジネスに転化できないか、また事業主体としての法人はどのような形が良いのかを、研究会をたち上げて取り組むものである。なお、研究会にはできるだけ多くの人に参加の呼び掛けるつもりです。

今田委員 能舞台の建築がありますが、これは練習だけでなく能を披露する場だと思いのですが、収容人員は何名位でしょうか。また、観光客は施設そのものを見学できるのか、興味のある人は舞台上ることができるのか。

支所長 観客数は概ね150人～200人位収容できるようにしたい。また、基本的には専用の施設ではなく、多目的に使用できるつくりになると思う。観光客には舞台だけではなく、松山能の衣装や歴史も見ることができるような施設にしたい。

村山委員 基本構想の中に良質な空間をつくるとありますが、それに関連して旧朝日園の跡地がどうなるのか気になっていました。他の地区からお客さんが来ると必ずと言っていいほど、歴史公園の風情が旧朝日園の園舎で台無しになっていると言います。今後の整備については、歴史公園のイメージを壊さない、本当の意味での良質な空間をつくっていただきたい。

- 支所長 旧朝日園の建物については、既に役目を終えているので解体し、跡地については、芝生を基本とした多目的な広場の造成を考えている。具体的な内容については、来年度の設計段階で、再度、みなさんに御意見を伺いたいと思っている。
- 今田委員 茶室については、今までのものを利用するのか、別に新しくつくるのでしょうか。
- 支所長 新しくできる施設にはお茶もできる機能が備わる予定である。しかし、既存の茶室については壊さないでそのまま残す予定である。

(2) 平成24年度地域づくり予算等について

地域振興課長が資料に基づき説明を行う。

[内容]

- ・松山地域協議会運営事業について
- ・地域振興事業について
- ・生涯スポーツ事業について
- ・花いっぱい事業について
- ・青少年国内外交流事業について
- ・ふるさと会交流促進事業について
- ・場外馬券発売所周辺美化事業について
- ・松山げんき創造事業について

- 村山委員 場外馬券発売所周辺美化事業についてですが、この場所は松山地域の入り口であり、表玄関でもあるので、引き続き美化に努めていただきたい。
- 秋葉課長 開設当初はゴミの問題や駐車場に関する問題などがありましたが、地元で美化管理をお願いしてから苦情は聞かなくなった。引き続き、地元自治会からがんばってもらって美化に努めていきたい。
- 丸山委員 この事業の主な中身はどのようなものでしょうか。
- 秋葉課長 主に、地元自治会による清掃活動です。
- 支所長 来年度の松山地域における事業について、現在、議会で審議中ですので、現段階における予定ということで、口頭でご説明します。松山スキー場の人工スキー場の改修、市道小見石名坂線の改良舗装事業、上堰の改修事業、消防の関係で耐震性の貯水槽の建設・小型動力ポンプの更新、松山分署の移転改築、先ほど説明した歴史公園の整備などが予定されています。

(5) その他

- ① 地域ビジョンアクションプランについて
地域振興課長が資料に基づき説明を行う。

では地元の情報を繋いだりして、所管課に協力していくことになる。職員が減ったから事業ができないということにはならない。

志田委員 小学校の統合についてですが、現在、地見興屋小学校では複式が進行しており、保護者から子どもの将来を心配する声があります。中学校のように早めの統合をお願いします。

支所長 南部地区の保護者からはいろいろな意見が出ている。できるだけ早く統合していただきたいという意見もあれば、地域の拠点が無くなるので学校を残していただきたいという意見もある。まずは、地域の中で意見をまとめることが大切である。

遠藤委員 来年度事業にある宮城松山との交流活動 30 周年事業ですが、各団体から早く要項をいただきたいという話が出ている。早めの相談をお願いしたい。

秋葉課長 来年度予算が成立次第、関係団体との打合せを開催したい。

石川会長 ほかにご意見が無いようですので、これで第4回松山地域協議会を終了します。本日はたいへんご苦労さまでした。